



うみねこ

第16号

2007年

5月22日(火)

新日本石油精製株式会社 仙台製油所

〒985-0901 仙台市宮城野区港5-1-1

電話番号 022-363-1122、フリーダイヤル 0120-330-201

<http://www.eneos.co.jp/company/gaiyou/jigyousho/sendai/index.html>

地域の皆様には、日ごろより仙台製油所の操業にご理解をいただきありがとうございます。今回は製油所の定期点検と新設装置試運転についてお知らせいたします。近隣地域の皆様には、ご迷惑をお掛けしないように努力いたしますので、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

定期点検について

定期点検の概要

本年度の定期点検は、一部の精製装置を対象とした点検を予定しており、6月11日(月)より順次精製装置を停止し、開放・清掃・詳細点検を行い、7月下旬にかけて順次装置の立ち上げを行い運転を再開いたします。



交通渋滞の緩和策について

6月・7月の定期点検期間中は、若干の入構者数増を見込んでおりますが、新設装置工事車両の減少もあり、ほぼ現状と同等と見込んでおります。渋滞緩和対策として、引き続き北門からの入構、相乗り出勤による車両台数の抑制、および協力会社および当所工事担当者は早め出社(時差出社)するようにいたします。また、地元の方々にご迷惑をお掛けすることのないよう、交通安全などについても十分に指導いたします。



フレアースタックの炎について

装置の運転停止・開始時には一時的にフレアの炎が大きくなる場合があります。現時点で、フレアの炎が大きくなると思われる期間は以下のとおりですが、炎が大きくなると予想される際には、その都度広報車等によりご連絡いたします。

6月11日(月)～6月18日(月)	7月13日(金)～7月22日(日)
	

点検の進行状況によっては、期間が変更となる場合があります。

新設発電装置(ボイラ、ガス turbine、蒸気 turbine 及び発電機)の試運転について

試運転の概要

昨年5月より建設しておりました新設装置の内、発電装置の試運転を6月4日(月)から9月30日(日)までに、また石油化学品製造設備試運転はその後に行なう予定であります。今回は皆様に発電装置の試運転についてお知らせいたします。



新設発電装置

試運転では一時的に蒸気音の発生やフレアの炎が増大することがありますが、法律および安全対策確認上不可欠な各種テストであり、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

試運転に伴うフレア-炎の増大について

発電装置の試運転では一時的にフレアの炎の増大が予想されますが、日中のみとなるように工程を調整してまいります。フレアの炎が大きくなる期間は日中・断続的に、概ね7月12日(木)～9月30日(日)です。炎が大きくなると予想される際には、その都度広報車等によりご連絡いたします。

試運転に伴う蒸気放出音について

蒸気放出音の発生低下対策として消音器を取り付け、日中に実施してまいります。放出音の発生する時期は日中・断続的に、概ね6月10日(日)～9月30日(日)です。また、大きな音が発生すると予想される際には、その都度広報車等によりご連絡いたします。

見学のお申し込み・本紙に関するお問合せは、仙台製油所地域交流室 フリーダイヤル：0120-330-201